

優秀賞

一般建築物の部

建築主：香取市

佐原信用金庫

設計：岸本章設計所

施工：石井工業株式会社

所在地：香取市佐原イ3394-2

～佐原の町を活性化させる スタートアップ支援店舗～

香取市佐原チャレンジショップ(上仲町第一施設)



香取街道側ファザード

「香取市佐原チャレンジショップ(上仲町第一施設)」は、国の重要伝統的建造物群保存地区内に位置し、地元企業である佐原信用金庫が創業90周年事業として旧本宿支店跡地に建設し、香取市に寄付したものだ。地元で物販や飲食店舗を起業する人に2年契約で場所を提供する。さらにメニュー開発や事務経理まで幅広く支援しながら、佐原の町に根付いてもらえるようにスタートアップ支援を行うという試みだ。

外観は、保存地区の町並に調和するよう「香取屋呉服店」のファサードを、プロポーションを合わせて違和感なく再現し、物販と飲食店のそれぞれの顔が出るように配置した。

2つの店舗の内装は細長い舟底をイメージした強い方向性を持った曲面天井と間接照明によって、奥に引込む動線と視線を生み出している。

配置計画は道路側から、チャレンジショップ棟→佐原信用金庫ATM棟→山車蔵と続き、チャレンジショップ棟の脇は山車の通路として空間を確保しながら、普段は飲食店の屋外

席やATMへのアプローチとしてうまく使われている。山車が出る祭りのときは観覧席となり、飲食テナントが入らないときは市の無料休憩所として使用することも想定されている。

また、ATMを前面に出さないことで利用者は自然と店舗の脇を通り、関わりを持つことができ、山車蔵の存在感も増した。奥に長い敷地を縦に分断したことで、それぞれの良さが引き出される結果となり全体が活性化した。

この「香取市佐原チャレンジショップ(上仲町第一施設)」を巢立つ経営者は佐原の町のどこかで新たな店舗を築き、佐原の町とともに成長していく足がかりとなっていく。

(藤本 香)



屋外席は山車の通路になっている



チャレンジショップ内部 入口側を見る